

冠動脈CT検査が可能となりました

医療法人博愛会
広野高原病院

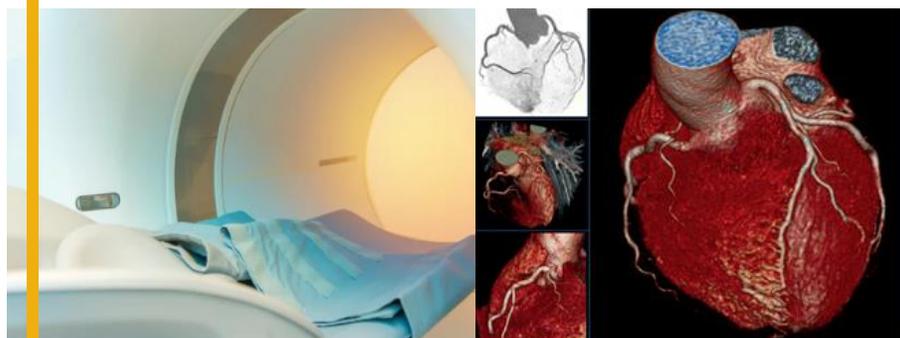
冠動脈CTとは？

心電図を取りながら冠動脈の撮影を行う造影CTです。

冠動脈は、心臓を栄養する3~4mmの細い血管です。

当院では旧機種より数十倍高速なCTに更新し、従来では不可能であった冠動脈CT検査が可能となりました。

冠動脈疾患の診断、治療に欠くことのできない重要な手段であり、カテーテル検査に比べ侵襲度が低く、短時間で検査が可能です。



078-994-1155



神戸市西区北山台3-



hirono@hironokougen.jp



火曜 | 9:00~12:00
日

冠動脈の有用な情報の提供

撮影後の画像をワークステーションで解析し、冠動脈の内腔の情報ばかりでなく、プラークの存在や性状を



冠動脈CT検査の特徴

■心臓カテーテル検査とくらべ安全で短時間

で検査が可能です。

■心臓の情報以外に胸部~上腹部の情報

検査

■心電図モニターを付けます。

■造影剤を入れるために、腕に静脈注射をします。

■息止め練習を行います。

■脈拍の速い方には、一時的に脈拍を下げるお薬（ベータブロッカー）

を使用する場合があります。

■撮影直後に冠動脈を拡張させるお薬（ニトログリセリン）を使用する

こんな方におすすめです

✓坂道、階段等で息切れ、胸の苦しさが
ある方

✓高血圧、高脂血症、高尿酸血症のある

✓仕事等でストレスが溜まっている方

✓心臓に何となく不安がある方

✓血縁者に狭心症・心筋梗塞の方がいる